

## 流山の街並

(取材 平成 29 年 5 月 25 日木曜)

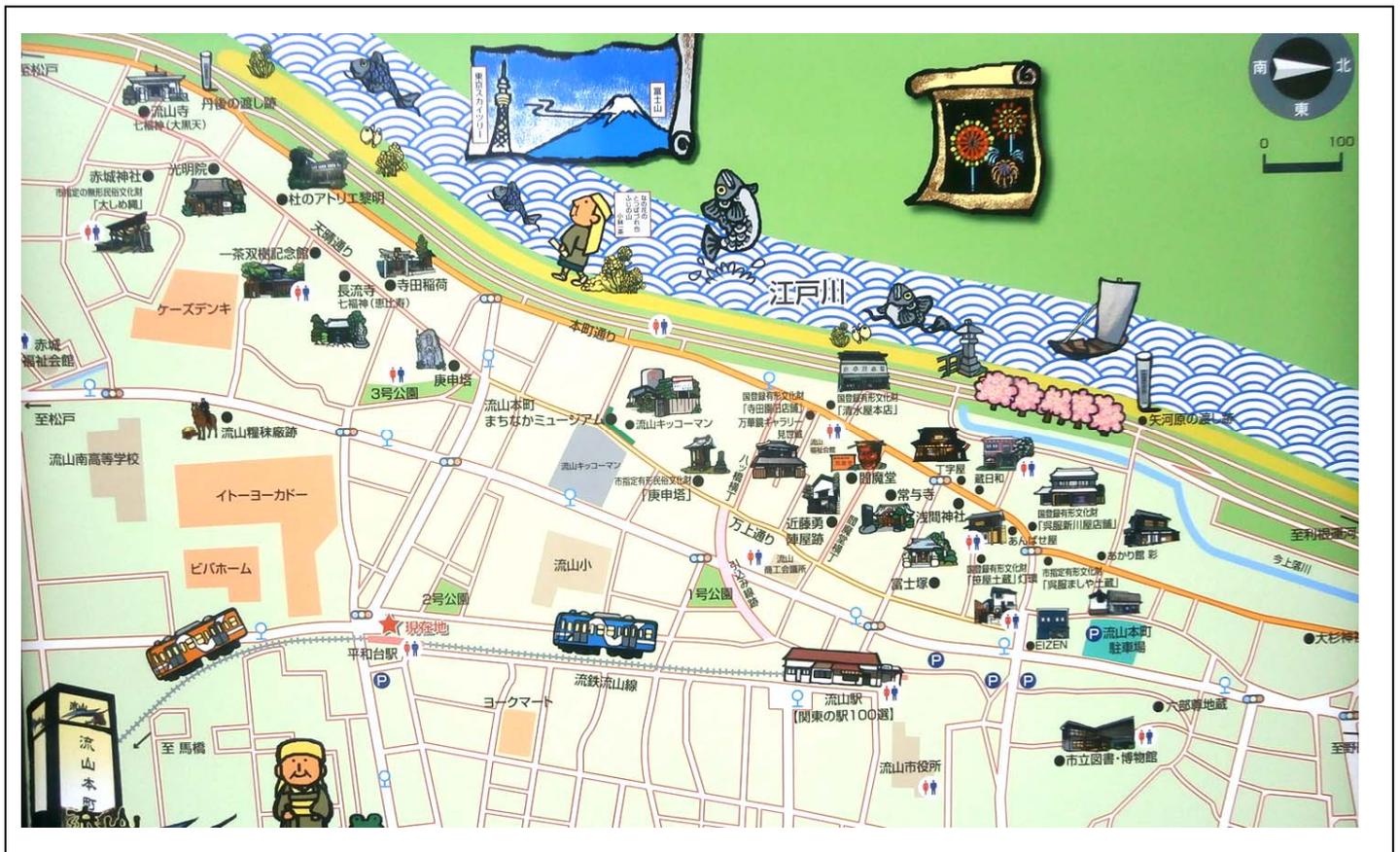
流山は江戸時代江戸川を利用した水運、みりん醸造のまちとして繁栄した。  
秋元家と堀切家が流山のみりん醸造を牽引した。  
秋元家の天晴、堀切家の万上がある。



流山駅



流鉄流山線 菜の花号



江戸、明治の建物群がまちに点在している。

## 一茶双樹園記念館

みりんの開発者 5 代目秋元三左衛門と小林一茶の親交を記念して秋元家の座敷を改修、復元した。(江戸時代安政期の建築を曳き屋したもの)



展示場などとして利用



平面図



明治期の秋元家工場

まちなかミュージアム



明治、大正期の建築群



昭和レトロの流山街中模型

堀切家万上みりん工場



街中 切り絵行灯



街中ミュージアム



まちなかミュージアム キッコーマン工場の塀に絵が飾られている



まちなかミュージアム  
かつての駅から工場までの  
引込み線跡を示す

